

2021年10月6日
ブラザー工業株式会社

2050年度に事業活動におけるカーボンニュートラルを目指す 「ブラザーグループ 環境ビジョン 2050」を改定

ブラザー工業株式会社(社長：佐々木一郎)は、2018年に策定した2050年度に向けた環境目標「ブラザーグループ 環境ビジョン 2050」を改定し、環境対応、環境分野への投資をさらに強化することで、2050年度にはあらゆる事業活動におけるカーボンニュートラルと、バリューチェーン全体のCO₂排出最小化を目指します。

ブラザーグループでは、すべての活動の礎である「ブラザーグループ グローバル憲章」の中で、持続的発展が可能な社会の構築に向け、企業活動のあらゆる面で地球環境への配慮に前向きで継続的な取り組みを行っていくことを約束しています。また、2018年には、地球規模の環境課題解決に貢献していくために、ブラザーグループの環境目標として「ブラザーグループ 環境ビジョン 2050」を策定するとともに、そのマイルストーンとして「2030年度中期目標」を設定いたしました。同年には、ブラザーグループのCO₂排出削減目標が、「Science Based Targets イニシアチブ」からパリ協定の「2°C 目標」達成のための科学的根拠に基づく削減目標として認定されました。さらに、2020年には気候変動による財務影響の分析・開示を促す国際的な枠組みである「気候関連財務情報開示タスクフォース (TCFD)」提言への賛同を表明しています。

今まで以上に持続的発展が可能な社会の構築に向けた取り組みを強化していくため、CO₂排出削減の目標を今回見直しました。CO₂排出量は、2030年度までにスコープ1*¹、2*²において2015年度比で65%削減し、2050年度にはあらゆる事業活動におけるカーボンニュートラルと、バリューチェーン全体のCO₂排出最小化を目指すことで、脱炭素社会の形成に貢献します。

太文字部分が2018年の策定時からの改定部分

| | 2030年度中期目標 | 2050年度ビジョン |
|----------------------|--|---|
| CO ₂ 排出削減 | <ul style="list-style-type: none"> ・[スコープ1,2] 2015年度比で65%削減する。 ・[スコープ3*³(カテゴリー 1,11,12*⁴)] 2015年度比で30%削減する。 | あらゆる事業活動のカーボンニュートラル*⁵とバリューチェーン全体のCO₂排出最小化を目指し、脱炭素社会の形成に貢献している。 |
| 資源循環 | <ul style="list-style-type: none"> ・バリューチェーン全体で資源循環の仕組みを整備し、主要製品に投入する新規天然資源量の削減に取り組んでいる。 ・グループ生産拠点において継続的に水資源の効率的な利用と適正処理による排水に努めている。 | 資源循環の最大化により、天然資源の持続可能な利用と廃棄物による環境負荷の最小化を目指す。 |

| | | |
|----------------|---|--|
| <p>生物多様性保全</p> | <ul style="list-style-type: none"> ・事業活動が生態系に与える環境負荷および、その修復・保全活動の影響を評価し、生態系への環境負荷の回避、低減に取り組んでいる。 ・グループ全体の生産・販売拠点において、各地域の状況に応じた自主的な生態系の修復・保全活動をしている。 | <p>事業活動が生態系へ与える環境負荷を最小化し、環境負荷を上回る修復・保全活動をしている。</p> |
|----------------|---|--|

- *1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出
- *2：他者から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出
- *3：スコープ1、スコープ2 以外の間接排出(事業者の活動に関連する他者の排出)
- *4：製品の部材調達時、製品使用時、製品廃棄時の CO₂排出量が削減対象
- *5：ブラザーグループから排出する CO₂を全体としてゼロにする

CO₂排出削減に向けて、工場をはじめとした世界各地のブラザーグループの拠点では、省エネ活動の推進、太陽光パネルの設置を中心とした創エネ活動、CO₂フリー電力の購入などを行い、2050 年度までにカーボンニュートラルを実現します。この活動の一環として、瑞穂工場内に建設する環境配慮型の新オフィスビルの完成に合わせて、2026 年度中に本社地区におけるカーボンニュートラルを達成する予定です。また、ブラザーグループでは初めとなるサステナビリティ分野への投資を行うファンドへの出資を決めました。そして、ゼロカーボンシティを表明する福島県浪江町においては、水素活用社会の実現に向けた水素輸送システムの実証実験を進めています。こうしたさまざまな活動を推進していくために「気候変動対応戦略部」を新設し、気候変動対応を戦略的に進めていきます。

ブラザーは、今回改定した「ブラザーグループ 環境ビジョン 2050」の達成に向けて、これからも地球環境に配慮した取り組みを強化していきます。

<報道関係 お問い合わせ先>

ブラザー工業株式会社 CSR&コミュニケーション部 西

TEL：052-824-2072 FAX：052-811-6826 E-mail：kouhou@brother.co.jp